

# 向こう 1 か月の天候の見通し


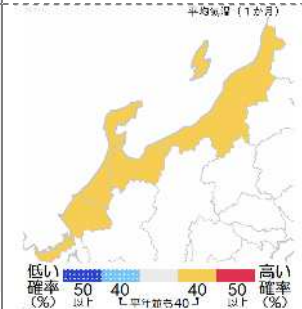
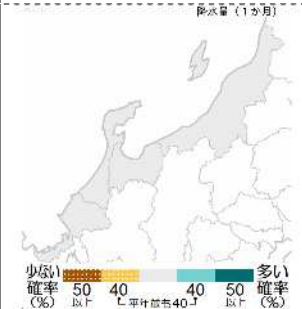
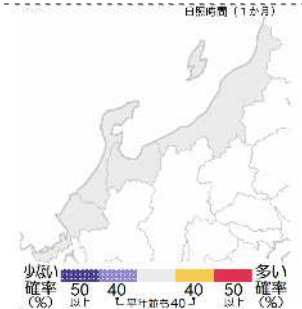
## 北陸地方（4 月 20 日～5 月 19 日）

新潟地方気象台

### 予報のポイント

- 期間の前半は、気温がかなり高くなる可能性があります。

### 1 か月の平均気温・降水量・日照時間

	平均気温（1 か月）	降水量（1 か月）	日照時間（1 か月）
北陸地方	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です			

### 週別の天候

（1 週目） 4 / 20～26	（2 週目） 4 / 27～5 / 3	（3～4 週目） 5 / 4～17
低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

明日から 1 週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報（<https://www.jma.go.jp/jp/week/>）を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

## 週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 4 / 20～26	平均気温（2 週目） 4 / 27～5 / 3	平均気温（3～4 週目） 5 / 4～17
北陸地方	低 10 並 20 高 70% <b>高い</b> 見込み	低 20 並 50 高 30% <b>平年並</b> の見込み	低 30 並 40 高 30% <b>ほぼ平年並</b> の見込み
数値は予想される 出現確率です	平均気温（1週目） 	平均気温（2週目） 	平均気温（3～4週目） 
	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上	低い確率 (%) 50 40 以上 高い確率 (%) 40 50 以上
	7 平均気温 40.3	7 平均気温 40.3	7 平均気温 40.3

ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、  
気象庁ホームページ  
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>  
で公開しています。

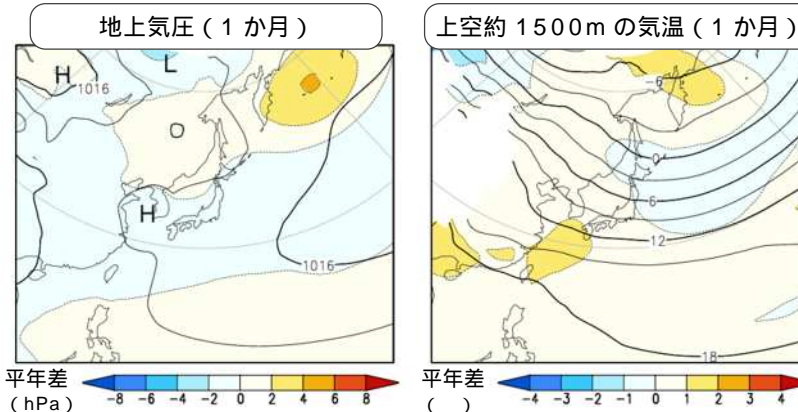
予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。



## 数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、日本付近は等圧線の間隔が広がっており、高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は周期変化することを表しています。

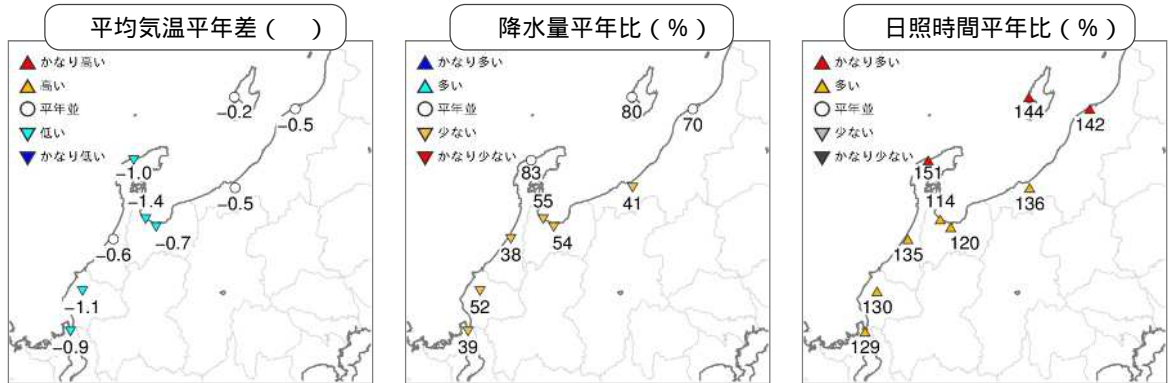
上空約 1500m の気温（右図）は、東・西日本では正偏差となっており、北日本では、平年からの隔たりは小さくなっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過 (実況) 4 / 11 ~ 17

低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変わりました。



(実況) 4 / 11 ~ 17	平均気温平年差 ( )	降水量平年比	日照時間平年比
北陸地方	- 0.8 (低い)	57% (少ない)	133% (多い)

参考データ

平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
北陸地方	平年差: -0.3 ~ +0.3	平年比: 75 ~ 120%	平年比: 95 ~ 106%
新潟	14.1 ~ 14.8	72.5 ~ 121.7mm	159.0 ~ 176.7 時間

	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
北陸地方	平年差: -0.6 ~ +0.7	平年差: -0.5 ~ +0.8	平年差: -0.4 ~ +0.6
新潟	11.8 ~ 13.2	13.4 ~ 14.7	15.3 ~ 16.2

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間 (1981-2010 年) の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い (多い)」「平年並」「低い (少ない)」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い (多い) 方から 11 ~ 20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い (多い)」などは、高い (多い) 方から 3 番目までの値に相当します。

晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3 ~ 4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
新潟	15.7 日	9.9 日	4.0 日	2.5 日	4.2 日	2.5 日	7.6 日	4.8 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1 mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

確率予報の解説 (ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています)

出現確率 (低い (少ない): 平年並: 高い (多い))	解 説
高い (多い) 確率が 50% 以上 (20 : 40 : 40)	高い (多い) 見込み 平年並が高い (多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上 (40 : 30 : 30) (30 : 40 : 30) (30 : 30 : 40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
低い (少ない) 確率が 50% 以上 (40 : 40 : 20)	平年並が低い (少ない) 見込み 低い (少ない) 見込み